

事務事業名	廃校施設の有効活用推進事業			担当	総務部 財政課 管財係	
政策名	7	「行政経営づくり」～効率・効果アップ！～			施策名	5 健全な財政運営
成果指標	名称			単位	6 年度実績	
	利活用が図れている廃校施設の割合			%	85.7	
事業概要	平成30年3月に策定した真岡市公共施設再配置計画の再配置方針に基づき、民間事業者や地域との連携を図りながら利活用を推進する。 また、既に利活用している廃校施設については、継続的な利活用が図れるよう維持管理を実施する。 (旧高田小学校分校、旧長沼北小学校、旧コンピューターカレッジ、旧山前南小学校、旧東沼小学校、旧中村東小学校、旧中村南小学校)					
6 年度 実績・成果・課題	・旧東沼小は、医療法人へ貸付し、法人においてフリースクール実施に向けた工事を行った。 ・旧中村南小は令和7年1月に民間事業者と賃貸借契約を締結し、事業所及びシェアオフィスとして活用している。 - 令和6年度プール清掃を実施 ・旧山前南小は、公募を継続しているが、校舎は市の倉庫、体育館及び校庭は年間を通して地域団体が主に利用している。課題は、現状有姿での貸付としているため、事業開始には雨水排水施設の設置費用などの事業者側の初期投資が必要である。 ・旧中村東小は、民間事業者に貸付し留学生向け日本語学校として活用している。校庭は市の管理としているため、活用方法について検討が必要である。 ・旧長沼北小は、社会福祉法人に貸付し、障がい者福祉施設として活用している。 - 令和6年度校舎の屋根防水修繕工事を実施 ・旧コンピューターカレッジは、芳賀広域行政事務組合等に貸付している。 ・旧高田小学校分校は、歴史保存資料館として活用している。					
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☒ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 旧山前南小について費用負担を含め、利活用に向けた検討を進める。					